

令和 6 年度
事業報告書

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

一般財団法人 日田市公民館運営事業団

令和6年度事業報告について

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

当法人は、日田市公民館の設置及び管理に関する条例に掲げる公民館（中央公民館を除く。）の管理運営及び各種の事業を行うことにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習活動の振興、市民参加のまちづくりの促進、児童の健全育成に寄与することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日

平成23年2月16日

イ 基本財産

基本財産は、300万円（全額日田市出資）である。

ウ 実施事業

- (ア) 日田市から指定を受けた公民館等の管理運営
- (イ) 市民に対する多様な学習機会の提供
- (ウ) 市民の学習成果の評価・発表・活用に関する事業
- (エ) 市民参加のまちづくりの促進に関する事業
- (オ) 放課後児童クラブ健全育成に関する
- (オ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 評議員及び役員（理事、監事）に関する事項（令和7年3月末現在）

(1) 評議員（任期4年）令和8年6月の定時評議員まで

役 職	氏 名	就任年月日
評議員	長尾秀吉	平成30年6月29日
評議員	橋本成人	平成25年6月19日
評議員	高瀬博	平成30年6月29日
評議員	工藤典子	平成23年5月31日
評議員	園田匠	平成30年6月29日
評議員	後藤靖孝	令和5年6月30日
評議員	服部浩治	令和6年6月27日
評議員	瀬口英隆	令和6年6月27日
評議員	衣笠雄司	令和6年6月27日
評議員	伊藤千樹	令和6年6月27日

(2) 理事 (任期 2 年) 令和 8 年 6 月の定時評議員まで

役 職	氏 名	就任年月日
代表理事 (理事長)	江 嶋 久 典	令和 5 年 1 月 8 日
副理事長	森 弘 子	平成 30 年 6 月 29 日
理 事	藤 井 維 清	平成 31 年 4 月 12 日
理 事	川 津 三 郎	令和 5 年 6 月 30 日
理 事	中 塚 能 馬	令和 5 年 6 月 30 日
理 事	馬 場 亮 次	令和 4 年 6 月 30 日
理 事	信 岡 謙 介	令和 5 年 6 月 30 日
理 事	松 井 順 一	令和 6 年 6 月 27 日
理 事	池 田 康 成	令和 6 年 6 月 27 日
理 事	高 倉 良 子	令和 6 年 6 月 27 日
理 事	坂 本 竜 一	令和 6 年 6 月 27 日
常務理事	伊 藤 正 昭	令和 6 年 6 月 27 日

(3) 監事 (任期 4 年) 令和 8 年 6 月の定時評議員まで

監 事	小ヶ内 聰行	平成 23 年 2 月 16 日
監 事	園 田 恭 一 郎	令和 5 年 6 月 30 日

(4) -① 地区公民館事業部門職員

区分	館長	主事	事務 局長	事務 局員	臨時 職員	合 計	
						男	女
地区公民館	20	20				40	31 9
事務局			1	2	1	4	3 1
合 計	20	20	1	2	1	44	34 10

(4) -② 放課後児童クラブ事業部門職員 (事務局: 令和 6 年 4 月・クラブ 1 月から)

区分	常勤	非常勤	事務局員	臨時職員	合 計	
					男	女
児童クラブ	24	33			57	2 55
事務局			2	2	4	1 3
合 計	24	33	2	2	61	3 58

3 会議などの開催状況

(1) 評議員会・理事会・監査等

開催年月日	開催	付議事項	審議結果
6月7日	監査	・令和5年度事業及び決算の監査	適正
6月12日	第1回定例理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部改正について ・組織に関する規程の一部改正について ・令和5年度の事業報告と決算報告について ・監査報告について ・評議員、理事、監事の候補者の推薦について ・定時評議員会の招集について 	承認
6月27日	定時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部改正について ・組織に関する規程の一部改正について ・令和4年度の事業報告と決算認定について ・評議員の選任について ・理事の選任について ・監事の選任について 	可決
7月2日	第1回臨時理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・代表理事(理事長)の選任について ・副理事長の選任について ・常務理事の選任について ・人事委員会委員の選任について 	選任
9月24日	第2回臨時理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・日田市放課後児童クラブ運営に係わる就業規則等の作成について <ul style="list-style-type: none"> ① 職員就業規則 放課後児童クラブ支援員及び補助員に関する規程 ② 放課後児童クラブ支援員及び補助員に関する給与規程 ③ 放課後児童クラブ支援員及び補助員の育児・介護休業に関する規則 ・令和6年度収支予算補正第1号について ・理事の推薦について ・評議委員会の招集について 	承認
9月26日	第1回臨時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・日田市放課後児童クラブ運営に係わる就業規則等の作成について <ul style="list-style-type: none"> ① 職員就業規則 放課後児童クラブ支援員及び補助員に関する規程 ② 放課後児童クラブ支援員及び補助員に関する給与規程 ③ 放課後児童クラブ支援員及び補助員の育児・介護休業に関する規則 	可決

9月 26日	第1回臨時評議員会	<p>護休業に関する規則</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度収支予算補正第1号について ・理事の推薦について 	可決
1月 24日	第3回臨時理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の職務執行状況について ・令和6年度収支予算補正第2号について ・日田市放課後児童クラブ運営規程の一部改正について ・公民館長採用について ・第2回臨時評議員会の招集について 	承認
2月 3日	第2回臨時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の職務執行状況 ・日田市放課後児童クラブ運営規程の一部改正について ・令和6年度収支予算補正第2号について 	承認
3月 25日	第2回定例理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度収支予算補正第3号について ・日田市公民館運営事業団職員就業規則の一部改正について ・日田市公民館運営事業団職員給与規程の一部改正について ・令和7年度事業計画について ・令和7年度収支予算書について ・放課後児童クラブ支援員及び補助員の育児・介護休業に関する規則の一部改正について ・職員の懲戒処分等に関する基準の一部改正について ・公民館長採用について ・第3回臨時評議員会の招集について 	承認
3月 27日	第3回臨時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・日田市公民館運営事業団職員就業規則の一部改正について ・日田市公民館運営事業団職員給与規程の一部改正について ・放課後児童クラブ支援員及び補助員の育児・介護休業に関する規則の一部改正について ・職員の懲戒処分等に関する基準の一部改正について ・令和7年4月1日の公民館長配置について ・令和6年度収支予算補正第3号について ・令和7年度事業計画について ・令和7年度収支予算書について 	承認

(2) 人事委員会

9月 13日	<ul style="list-style-type: none"> ・2期目の任期が終了し新規採用を予定している公民館運営委員会長に公民館長推薦依頼をする。対象公民館(大鶴・五和・上津江)
10月 1日	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日採用公民館 館長の6ヶ月間の勤務態度及び自己評価シート、運営委員会長評価から判断し、正式採用 (光岡公民館 ・ 大山公民館) ・4月1日採用公民館主事の6ヶ月間の勤務態度及び公民館長評価シートから判断し、正式採用 (西有田公民館)

12月19日	地区推薦をお願いしていた公民館運営委員会会長から地区推薦は無理との連絡をもらい公募での館長採用を行うこととなる(対象館：大鶴公民館) 募集期間を令和6年12月19日～令和7年1月20日(月)
1月17日	1期目地区推薦と2期目への継続希望館長の面接試験 対象館 1期目 五和公民館 上津江公民館長 2期目 三芳公民館 高瀬公民館 三花公民館
2月2日	公募館長1次試験 時間：9時30分～ 場所：日田市複合文化施設(AOSE)2階会議室1
2月16日	公募館長2次試験 時間：9時40分～ 場所：日田市複合文化施設(AOSE) 2階会議室2

(3) -①公民館運営委員会連絡会の開催

会議名	期日	内 容
第1回連絡会	6月上旬	・社会教育課からの連絡事項について ・事業団からの報告事項について 令和5年度 事業報告と決算について 令和6年度 事業計画及び予算について ・情報交換
研修会	8月29日	・第46回全国公民館研究集会・第75回九州地区公民館研究大会・第75回大分県公民館研究大会(台風で中止)
第2回連絡会 意見交換会	1月24日	・各館の補正予算及び事業進捗状況 ・理事会及び事業団職員等との意見交換会(想夫恋)

(3) -② 放課後児童クラブ地域連絡会の開催

会議名	期日	内 容
放課後児童クラブ 地域連絡会		・これまで各クラブの運営を行ってきた運営委員会に代わるもの ・地域(学校・公民館・自治会等)との連携を深める為のもの (令和6年11月移行各児童クラブで結成される)

(4) -① 事務局(公民館事業部門)

諸会議	・館長主事合同会議(4月8日) 市の関係機関から令和6年度事業説明 事務局から令和6年度予算等について説明 ・ブロック長・次長会議 每月25日開催 ・館長会議 每月 1日開催 ・主事会議 每月10日開催
5月	各館修繕要望箇所調査(修繕箇所は別紙)
6月27日 (7月2日	・社会教育課による各館モニタリング調査(7館) → 7月12日付で結果通知あり 金庫の設置場所、切手とはがきの保管、ポスター、チラシの掲示・設置期間について → 各館でのポスター、チラシの掲示・設置期間について再確認を依頼 地域学校協働活動が令和5年度事業として取り組めていない館があった。 → 仕様書に盛り込まれている事業であるため、R6年度実施を依頼している。

11月5日 ～ 12月4日	各館事務検査 ① 会計関係 ② 事業関係 1館約2時間程度
2月12日 ～ 2月18日	令和7年度事業ヒヤリング ①運営方針・事業計画(案) ②事業の概要(個票)(案) ③運営費収支予算書(案)

(4) -② 事務局 (放課後児童クラブ事業部門)

諸会議	放課後児童クラブ一元化定例会 第1回を4月16日開催以降 毎月2回開催 第9回を8月28日開催 その他 その都度一括委託運営について協議 11月1日10クラブ移行後は、主任会議毎月1回開催
6月25日～ 7月16日	放課後児童クラブ移行準備会 ・主任の役割等 ①主任会議、支援員会議について ・クラブ運営ルールについて ②クラブ合同イベントについて ・クラブ入所選考について ③クラブ利用ガイドの作成について 他
7月3日 ～7月5日	支援員等の雇用条件説明会
7月17日	放課後児童クラブ代表者会議
8月19日～ 8月22日	全放課後児童クラブ(19クラブ)運営様子・職場環境 視察
8月26日～ 9月11日	継続希望職員の個人面談(支援員28人・補助員22人)
一括運営準備 移行協議	・日田市子ども未来課・公民館運営事業団・各児童クラブ運営委員・支援員 R7年4月1日移行クラブ(10/8いつま、10/9つえ、10/25わかみや、 11/12大山っ子、10/11・12/6大明) R8年4月1日移行クラブ(10/10みよし、10/18光岡、10/21高瀬、 10/22三和)
10月 22・23日	・R6.11月1日移行10クラブ職員対象事務説明会(運営ルール・様式集)
11月1日	・辞令交付式 (R6.11移行10クラブ後、11クラブ／ひたっ子クラブを①②に分ける) 11クラブ 58名(支援員 26名・補助員 32名)
12月 16・17日	・R7年4月1日以降クラブ職員向け労働条件等説明会 (わかみや・大明・つえ・いつま・大山っ子)
1月27日～ 2月4日	継続希望職員の個人面談(支援員18人・補助員14人)

(5) -① 職員研修 (公民館事業部門)

(1) 研修推進委員会開催状況

5月27日	令和5年度の反省と令和6年度研修計画について
6月24日	令和6年度研修計画について(計画の検討)

(2) 研修実施状況

研修名	主催者	会場	期日	館長	主事
新任職員研修	事業団	AOSE	4月 5,8日	2	1
新任職員研修（現地視察）	事業団	市内各公民館	4月 9,12日	2	1
北部九州ネットワーク研究大会	事業団	西九州大学佐賀キャンパス	4月 20日	0	6
新任社会教育行政職員・新任社会教育主事研修会	県教委	県立図書館	5月 9日	6	1
節目研修打合せ	事業団	九州大学	5月 10日	0	2
「生涯を通じた障がい者の学び支援事業」支援者研修	県社会教育課	AOSE	5月 23日	19	21
森林環境学習指導者研修会 I	県教委	九重青少年の家	5月 25日	2	2
県公民館関係職員研修会	県教委	県立図書館	5月 28日	12	15
B ブロック研修	事業団	九州歴史博物館、福岡市博物館	7月 15日	5	5
防火・防災管理者再講習	防火・防災協会	オンライン研修	6月 25日	0	2
防火・防災管理者講習	防火・防災協会	大分市	6月 18,19日	0	1
節目研修	事業団	AOSE	6月 28日	0	13
市町村人権教育推進指導者研修オーブン	県教委	県教育会館	7月 4日	1	1
救急法講習並びに水上安全法講習	事業団	AOSE	7月 11日	19	20
生涯を通じた障がい者の学び支援事業研修	県社会教育課	県立図書館	7月 19日	1	1
社会教育主事講習一部科目指定講習	文科省	九州大学オンライン受講	7月 20,26,27日 8月 2日 5日～11日	0	5
令和6年度 人権問題連続講座 第1回	市社会教育課	夜明公民館	8月 2日	3	3
2024 日田市人権講演会	市人権・部落差別解消推進課	パトリア	8月 21日	7	1
救急救命研修	市社会教育課	市役所 7階	9月 4日	0	2
放課後児童関係者研修	県教委	県立図書館	9月 9日	0	4
令和6年度 人権問題連続講座第2回	市社会教育課	夜明公民館	9月 13日	3	2
森林環境指導者養成研修会 第2回	県教委	九重青少年の家	9月 14日	2	0

エリア'S ヒーローwith 公民館 オンライン研修	全公連	AOSE	9月 18 日	0	6
SNS 活用学習会	全公連	AOSE	9月 26 日	0	22
市町村人権教育推進指導者 研修	県教委	県教育センター	10月 8 日	1	2
令和 6 年度 人権問題連続講座 第 3 回	市社会教育課	夜明公民館	10月 11 日	6	0
企業・行政人権啓発推進員 研修会	市人権・部落差 別解消推進課	パトリア	10月 16 日	6	0
C ブロック館長研修	事業団	夜明地区史跡 並びに企業	10月 17 日	4	0
大分県公民館テーマ別研修会①	県教委	県立図書館	10月 18 日	0	3
森林環境指導者養成研修会③	県教委	九重青少年の家	10月 19 日	2	0
大分県社会教育主事専門研修会	県教委	九重青少年の家	10月 25 日	0	2
ヒューライツフォーラム 2024	県人権・部落 差別解消教育 研究協議会	くすまちメル サンホール	10月 25.26 日	1	0
生涯を通じた障がい者の学び支援 事業 ボッチャ体験	事業団	東有田中体育館	11月 3 日	10	8
アオーゼ人権講演会	市社会教育課	AOSE	11月 6 日	10	13
森林環境学習指導者研修会④	県教委	九重青少年の家	11月 9 日	0	1
生涯を通じた障がい者の学び支援 事業 料理教室	事業団	東有田公民館	11月 24 日	3	13
県社会人権教育・部落差別解消推 進協議会研修会	県教委	別府市公会堂	11月 26 日	0	4
企業・高校等を活用したチャレン ジ教室開発事業	県教委	杵築市健康福 祉センター	11月 30 日	0	1
館長研修	事業団	福岡盲導犬協会	12月 3 日	15	0
福岡市公民館職員研修交流会	事業団	大山公民館	12月 6 日	2	5
D ブロック職員視察研修	事業団	熊本地震震災ミ ュージアム KIOKU他	12月 13 日	5	4
人権と出会う日田のまちづくり講 演会	ひた人権研究 センター	パトリア	12月 14 日	6	3
A ブロック職員研修	事業団	熊本地震震災ミ ュージアム KIOKU他	12月 24 日	4	4

共に学び、生きる共生社会コンファレンス	県教委	由布市庄内公民館	1月 25 日	0	3
県社会人権教育・部落差別解消推進協議会研修会	県教委	別府市公会堂	1月 28 日	0	2
大分県公民館テーマ別研修会①	県教委	県立図書館	1月 31 日	1	2
主事研修（大牟田市公民館職員との交流事業）	事業団	大牟田市	2月 3 日	0	20
学校・家庭・地域協働推進フォーラム	県教委	県教育センター	2月 10 日	0	1
地域の宝を生かした新たなまちづくり	市文化財保護課	市役所 7 階	3月 9 日	2	1
主事研修(北部九州ネットワーク日田大会の議題の柱づくり)	事業団	AOSE	3月 12 日	0	22
合 計 (50 研修)				162	251
				413	

※人数は事務局職員を含む。

(5) -② 放課後児童クラブ部門

(1) 研修実施状況

研修名	主催者	会場	期日	常勤	非常勤
令和6年度第1回放課後児童支援員人材育成研修 「救急救命講習」	市子ども未来課	市役所 7 階	6月 13 日		
令和6年度第2回放課後児童支援員人材育成研修 「困りごとのある子どもの理解と支援」	市子ども未来課	市役所 7 階	9月 6 日		
初任者研修会	事業団	AOSE 多目的ホール	11月 1 日	26	32
合 計 (3 研修)					

(6) -① 合同事業関係(地区公民館事業部門)

公民館合同事業 実行委員会	令和7年度開催に向けて合同事業実行委員会を開催 第1回9月18日、第2回10月15日、第3回12月12日 以降順次開催 令和7年度公民館運営事業団(公民館部門)合同事業 日時 令和7年 12月 6日(土)午前9時00分～ 内容 ウォーキング大会 場所 中の島グランドを中心に歩く(コース・内容等の詳細は今後決定)
------------------	---

(6) ② 合同事業関係(放課後児童クラブ事業部門)

放課後児童クラブ 合同イベント	イベントを通じて一括運営クラブの児童や支援員の人的交流を行うことで、連携が図られ、今後の児童クラブの運営を円滑に進めていく事を目的に開催 時期:令和6年12月25日～27日(3日間) 場所:SWS 西日本アリーナ日田 12月25日(水) 咸宜、KT、有田っ子放課後児童クラブ 12月26日(木) あさひ、ひたっ子①②、まえつえ、とうけい放課後児童クラブ 12月27日(金) けいりん、ひのくま、石井放課後児童クラブ 内容:①かるた(柔道場) ②ダンシング玉入れ(総勢245名・42チーム) イベント運営に地区公民館事業部門職員(館長・主事)が協力
--------------------	---

4. 利用状況

① 地区公民館の利用状況(4月から3月まで)

年度	公民館事業		貸館利用		合 計	
	回数	利用人員	回数	利用人員	回数	利用人員
4年度	7,322	60,895	2,436	37,093	9,758	97,988
5年度	11,203	103,014	3,729	87,117	14,932	190,131
6年度	10,711	102,191	3,713	59,029	14,424	161,220
増減(5年比)	△492	△823	△16	△28,088	△508	△28,911

② 放課後児童クラブ利用状況(令和6月11月から)

児童クラブ名	人数	児童クラブ名	人数	児童クラブ名	人数
咸宜放課後児童クラブ	45	KT放課後児童クラブ	20	けいりん放課後児童クラブ	45
ひのくま放課後児童クラブ	44	あさひ放課後児童クラブ	18	石井放課後児童クラブ	15
有田っ子クラブ	42	ひたっ子①放課後児童クラブ	28	ひたっ子②放課後児童クラブ	23
まえつえ放課後児童クラブ	13	とうけい児童クラブ	13		
合 計				306	

令和6年度地区公民館事業の実施状況

※黄色部分は再掲(事業数、回数、延べ人数の合計にはカウントされません。)

No.	公民館	地域状況			広報		1 青少年学習			2 成人学習			3 高齢者学習			4 人権・部落差別解消学習			5 家庭教育学習			6 環境学習			7 地域学校協働活動											
		世帯数	人口 R6.3.31	高齢化率 R6.3.31	広報	HP	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数									
1	咸宜	4,317	9,029	32.1	6	9	咸宜っ子体験教室	10	130	成人セミナー	9	156	敬天セミナー	9	250	淡窓町自治会人権講演会	1	31	子育てサロン	11	417	みどりの教室	3	21	学校支援事業	11	40									
							咸宜放課後子ども教室	13	212	暮らしの教室	3	27	初心者のためのスマホ教室	9	63	豆田第1自治会高齢者お楽しみ会	1	19				咸宜っ子体験教室	1	12												
										すずめの学校	12	186	中央1丁目いちごの会	1	12																					
													成人セミナー	2	30																					
													敬天セミナー	1	24																					
													咸宜っ子体験教室	2	31																					
							2	23	342		2	12	183	3	30	499		3	3	62		1	11	417		1	3	21		11	40					
							チャレンジスクール	14	226	男の料理教室	7	46	遊学館寿考教室	8	140	町内人権学習会	6	147	家庭教育講演会	1	284	桂林環境学習事業	3	30	地域学校協働活動	9	37									
							子ども料理教室	3	23	遊学館女性セミナー	8	81			自主学習教室開講式	1	22				チャレンジスクール	3	52													
							桂林夏休み学びの教室	10	385	スイーツ教室	6	46			遊学館女性セミナー・寿考教室	1	25																			
2	桂林	1,986	4,266	32.0	13	56									夏休み学びの教室	1	40																			
															チャレンジスクール	1	14																			
								3	27	634		3	21	173	1	8	140		1	6	147		1	1	284		1	3	30		1	9	37			
							ひのくまSST俱楽部	12	245	成人セミナー	7	121	高齢者セミナー	5	79	町内・団体人権学習会	2	83	子育て応援学級	1	98	第21回三隈川サミット	2	88	第21回三隈川サミット	2	88									
							日隈っ子夏の体験教室	1	44	料理教室	7	73			自主学習教室代表者会議	1	9														2	7				
										ひのくま歴史セミナー	3	45			成人セミナー	1	17																			
								2	13	289		3	17	239	1	5	79		1	2	83		1	1	98		0	0	0		2	4	95			
							スクラム教室	13	185	女性セミナー	9	96	寿考教室	8	106	町内人権学習会	4	91	教育講演会	1	165	スクラム教室	2	27	学校支援事業	3	5									
							若宮放課後子ども教室	12	175	らく楽ウォーキング	9	124	すずめの学校	12	180	スクラム教室	2	26	子育てサロン	9	91	女性セミナー	1	9												
										そば打ち教室	4	20	スマホお助け教室(LINE)	3	5	若宮放課後子ども教室	1	15																		
3	日隈	1,771	3,921	30.6	11	36									スマホお助け教室(写真)	3	12	女性セミナー	1	20																
															寿考教室	1	12																			
								2	25	360		3	22	240	4	26	303		1	4	91		2	10	256		0	0	0		1	3	5			
							コスマスっ子教室	12	196	成人セミナー	8	142	久津媛クラブ	6	139	町内人権学習会	3	56	子育て応援講座	2	14	環境学習	1	15	学校支援事業	2	446									
							放課後こども教室	8	104	みよし料理教室	10	71	すずめの学校	12	229	成人セミナー	1	16				コスマスっ子教室	1	17												
							夏休みこども料理教室	3	33	三芳学講座	4	32			三芳小学校教育人権講演会	1	400																			
							こども陸上教室	3	66	三芳健康ウォーキング	4	43			コスマスっ子教室	1	17																			
										スマホ教室	9	67																								
										歴史探訪	1	29																								
								4	26	399		7	60	795	2	18	368		1	3	56		1	2	14		1	1	15		1	2	446			
6	高瀬	1,551	3,694	37.0	12	25									高瀬みどりの少年団	16	371	女性セミナー	8	121	シルバー大学	4	48	町内・人権学習会	3	105	子育て支援講座	2	45	高瀬みどりの少年団	4	79	ふるさと探訪	1	30	
							夏休み学び塾	10	229	男の料理教室	5	27	スマホ駆け込み寺	3	6	高瀬みどりの少年団	1	20	家庭教育講演会	1	230															
								2	26	600		2	13	148	2	7	54		1	3	105		2	3	275		0	0	0		2	4	128			
							光岡ヒカリっ子塾	11	268	男の厨房	8	90	光岡老人大学	7	264	自主学習教室合同開講式	1	20	子育てサロン	10	142	光岡ヒカリっ子塾	4	95	学校支援事業	8	53									
										てるおか女性セミナー	10	75			光岡ヒカリっ子塾	2																				

No.	公民館	8 その他の学習			9 自主学習教室			10 公民館まつり			11 ふるさとまつり			12 まちづくり事業			13 その他事業			総数			貸館			公民館合計							
		講座名	回数	延人数	教室数	開催回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座数	回数	延人数	回数	男性	女性	合計	回数	総合計					
1	咸宜							咸宜公民館ふれあいまつり	1	300				ふるさと咸宜学	3	20	防災セミナー	1	20														
											世代間交流グラウンドゴルフ大会	1	44	地域団体活動支援	2	31																	
			28	885	7,365			1	1	300				2	4	64		3	51	43	986	9,344	242	1,450	2,577	4,027	1,228	13,371					
2	桂林	すずめの学校	12	189							桂林サポート隊	13	108	防災事業	1	46																	
											桂林ぶらりと歩こう会	6	107																				
			1	12	189	25	826	6,391	0	0	0	0	0	0	2	19	215	1	1	46	40	933	8,286	423	1,891	3,352	5,243	1,356	13,529				
								第24回日限公民館まつり	1	120																							
3	日隈																																
			0	0	0	12	323	2,308	1	1	120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	366	3,311	297	1,101	3,009	4,110	663	7,421				
								第15回若宮公民館まつり	1	310				第3回わかみやウォーキング大会	1	49																	
			0	0	0	16	524	3,455	1	1	310	0	0	0	若宮地区青壮年会連絡会	2	35																
4	若宮										第4回三芳公民館祭り	1	400					三芳見守り隊	2	580													
																		三芳つ子サポーター	11	32													
																		まちづくり支援	1	28													
			0	0	0	21	567	4,922	1	1	400	0	0	0		3	14	640	0	0	0	42	694	8,055	118	1,471	1,861	3,332	812	11,387			
								三世代ふるさと祭り	1	630				高瀬史編修会	9	27																	
6	高瀬																	淡窓ウォークin高瀬	1	75													
			0	0	0	12	435	3,242	1	1	630	0	0	0		2	10	102	0	0	0	26	502	5,284	122	1,728	1,488	3,216	624	8,500			
			0	0	0	22	711	5,297				0	0	0		4	38	431	33	811	6,660	253	809	1,049	1,859	1,064	8,518						
7	光岡																																
			0	0	0	22	711	5,297				0	0	0																			
			0	0	0	9	380	2,057				1	1	800		2	7	202	1	1	9	24	492	4,044	100	1,122	783	1,905	592	5,949			
9	三花																																
			0	0	0	19	527	3,969				0	0	0		3	7	322	2	6	68	37	649	5,837	223	2,332	1,881	4,213	872	10,050			
			0	0	0	18	497	3,483				西有田まつり	1	1,200				0	0	0	3	7	150	33	582	5,702	109	1,676	1,516	3,192	691	8,894	

No.	公民館	8 その他の学習			9 自主学習教室			10 公民館まつり			11 ふるさとまつり			12 まちづくり事業			13 その他事業			総数			貸館				公民館合計					
		講座名	回数	延人数	教室数	開催回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座数	回数	延人数	回数	男性	女性	合計	回数	総合計				
11	東有田	ひがしありた塾	4	58							地域団体交流会	1	2	東有田公民館リノベーション事業	1	16																
		障がい者の生涯学習支援事業	2	22																												
		自主学習教室体験会	2	19																												
		水と免疫力の講演会	1	40																												
			4	9	139	8	219	1,377			0	0	0	1	1	2	1	1	16	31	333	2,573	113	1,361	436	1,797	446	4,370				
12	小野										第41回 小野ふる里ふれあいまつり	1	400	まちづくり協力隊	13	208	防災・防犯教室	6	64													
											地域団体交流会	1	3	ボランティア講座【ちばらぶ】	3	25																
			0	0	0	9	151	1,278			1	1	400	2	14	211	2	9	89	26	245	2,929	85	695	434	1,129	330	4,058				
13	大鶴										大鶴公民館まつり	1	250	大鶴ふるさと祭	1	600	大鶴ウォーキング大会	1	50	ぼうさいキャンプ	1	6										
											静修そば打ち道場	8	70	大肥の郷麦踏み交流フェスタ	1	300																
			0	0	0	14	309	1,822			地域団体交流会	1	5																			
14	夜明										第37回夜明ふるさと祭り	1	600	まちづくりセミナー	2	64	ぼうさいキャンプ	1	5													
											地域団体交流会	1	3																			
			0	0	0	7	199	1,393			地域活動支援	21	201	麦踏み交流フェスタ	1	300																
15	五和										第3回五和ふるさと祭り	1	550	地域活性化事業	1	73																
											地域団体交流会	1	9																			
			0	0	0	18	553	4,037																								
16	前津江										前津江公民館まつり	1	128	前津江町ふるさとまつり	1	400	あいさつ運動	11	340	スポーツ交流会	1	15										
											地域活性化事業	10	155																			
			0	0	0	13	265	1,585			1	1	128	1	1	400	2	21	495	1	1	15	27	495	4,366	150	917	1,294	2,211	645	6,577	
17	中津江	文化振興	3	99							中津江公民館まつり	1	115	中津江ふるさとまつり支援	1	420	中津江PR視察研修	1	12	歩こう走ろう会	2	53										
											餅つき交流会	1	27																			
			1	3	99	11	332	1,505			おとな食堂	7	255																			
18	上津江	みんなのロビー展	3								第20回上津江公民館フェスティバル	1	120	第19回上津江産業文化祭	1	500	上津江スポーツ大会	2	23													
											まちづくり支援	1	43																			
			1	3		11	189	1,542			1	1	120	1	1	500	2	3	66	0	0	0	27	235	2,582	9	34	32	66	244	2,648	
19	大山										第18回大山公民館まつり	1	430																			
											高齢者交流支援	6	65	カブトムシとクワガタ展	1	60																
											大山ウォーキング大会	1	147																			
											地域団体活動支援	4	395																			
20	天瀬										世代間交流講座	1	20																			
			</																													

令和6年度
公民館事業評価

令和7年6月1日

一般財団法人 日田市公民館運営事業団

令和6年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
咸宜	咸宜公民館では、「地域に密着した公民館、市民に開かれ多くの市民が利用しやすい公民館」として、現代的な課題解決に向けての学習機会を提供し、「人づくり」「地域づくり」に向けた社会教育活動を実施いたします。	咸宜公民館は主催事業以外にも自主学習教室や貸館での利用が多く、加えて来館者・電話対応・料金処理も重なるので、丁寧な対応を心がけたい。	公民館だより・チラシとも概ね計画通りの発行ができた。発行では市報配付のタイミングが月1回となり、それに対応する為、記事の内容を含め計画的な発行を心がけた。	天候・講師都合等での事業中止はほとんど無く、ほぼ計画通りの実施ができた。通年事業では講師の高齢化が理由での閉講があり、実施数の減少があった。咸宜地区は人口や自治会が多く、それに伴う地域団体・活動も多彩であるため、主催事業同様にそういった団体へのサポートにも力を入れたい。今後も地域や人を繋ぐ場所としての公民館づくりを目指したい。	R6年度は主催事業について、中止が続いている青少年事業での2泊3日のサマーキャンプを久々に実施できた。公民館まつりの継続開催も軌道に乗りつつある。自主学習教室は講師の高齢化が理由での閉講があり、実施数の減少があった。咸宜地区は人口や自治会が多く、それに伴う地域団体・活動も多彩であるため、主催事業同様にそういった団体へのサポートにも力を入れたい。今後も地域や人を繋ぐ場所としての公民館づくりを目指したい。	【職員対応】・利用者が多いが、館長と主事2人で対応しているので、繁忙期はサポートが必要ではないか。・毎月の日程を変更する時も親切に対応していただき、ありがとうございます。すばらしい対応です。 【運営方針】・若い人達の話し合う場所が公民館で出来ればと思いますが、日中は仕事などで集まるのは無理でしょうね。・数多くの学習・教室・イベント等があり充実している。 【広報活動】・公民館の取り組みが公民館だよりで良く分かる、公民館だよりは分かりやすく、写真なども入れて読みやすいです。・編集お疲れ様です。タイムリーな情報等、良かったです。
桂林	桂林公民館は、地区住民の「教養の向上・健康の増進・情操の純化」を図り生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与することを目的に運営してきました。今年も建設時に名づけられた「遊学館」という名前の様な施設となるよう、地区住民の皆さんが、気軽に公民館へ足を運び、集まつた人々がそこで共に学び合い、そして交遊を深めあう地域の拠点となるよう公民館活動を展開します。	コロナによる制限もなくなり、すべての主催事業を計画通り実施することができた。また、4年ぶりのふれあい祭の開催や選挙などの貸館で利用者数が大幅に増加した。しかし、自主学習教室が2教室解散したことや、各教室の参加者数が減少している。広報などを通じて自主学習教室の活性化を図りたい。	ホームページは主催事業中心での更新となってしまった。もう少し地域の情報を取り上げるべくしたい	計画通りに主催事業を開催することができた。高齢者事業や青少年事業も若干ではあるが参加者が増加した。女性セミナーの参加者が年々減少していたため開催時間等の見直しを図ったところ若干ではあるが増員が見られた。若い世代の参加がまだ少ないので、周知を図っていきたい。	主催事業については計画通りに開催することができた。青少年事業での宿泊体験や夏休み学びの教室も予定どおり開催でき概ね好評だった。成人対象では女性セミナーの開催時間の見直しなどを行った。高齢者対象講座の参加者も微増したが、対象者数に対しては少ないといえる。活動内容等を再検討していきたい。自主学習教室に関しては、高齢化による減少が見られる。ヨガなどの講座は人気が高い傾向にあり周知方法等を工夫していき更なる活動の活性化へ繋げていきたい。	【職員対応】利用者アンケート(満足度調査)において大変良好な結果が示されており、クレーム等も無い様です。引き続き利用者等に対し、親しみを持ち気軽に利用しやすい職員対応に務めて下さい。 【運営方針】殆どの事業が運営方針に沿って実施出来たようです。引き続きふれあいと交遊・交流を基本とした、地域コミュニティーの拠点となるべき取り組みに期待します。 【広報活動】公民館だよりやホームページ等による広報活動は、内容もわかりやすく充実したものとなっていました。また発行回数も計画通りに発行されており良好です。興味を引く地区内での出来事など今後の掲載も検討下さい
三芳	地域住民や各種団体との連携・協調を図りながら「活力ある三芳」創りを基本とし、①「あかるい三芳」「すこやか三芳」「すみよい三芳」創り。②社会教育と学校教育が連携。③日田市教育行政実施方針が示す「未来を切り拓き、ふるさとを愛する人づくり」。これら3点を地区の実態を考慮しながら特色ある社会教育の推進と地区民の有効利用施設としての運営に取り組み、また地域に密着し地域住民が積極的に参画できる公民館運営を行うことで気軽に利用できる公民館及び地域住民によるまち作りの拠点となれるよう努力する。	新規の事業や自主学習教室の開設の影響で、利用人数はある程度維持することができたが、高齢化等により、1回の参加人数は減少傾向にある。貸館の人数が大幅に減少したのは、令和5年度に選挙の投票場として利用されたことが影響していると思われる。	広報紙(公民館だより)は計画通り発行することができた。ホームページの更新があまりできなかった。	ほぼ、計画通りに事業を実施し、予算を執行することが出来た。	全体的に、概ね計画通りの事業を行なうことが出来た。	【職員対応】良い 【運営方針】良い 【広報活動】地域の出来事もタイムリーに載せていて良い

令和6年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
光岡	光岡公民館の基本理念である「心豊かな活力ある人づくりまちづくり」推進のため、地域の方々との密接な繋がりを大切にし、地域住民が主体的に運営に関わることで、生涯学習社会における地域の教育機関としての役割と、地域の人々の交流の場、人づくり・まちづくり活動の拠点としての役割を果たしていきます。日田市教育行政方針及び事業団の目的に沿うよう、幼児期から高齢期まで、教育、文化に関する各種事業と、社会環境の変化に伴う様々な課題に対し自ら関わりながら、ともに学び・ともに集い・ともに結び合う環境づくりを推進し、地域の皆で力を合わせることのできる公民館運営に努めます。	公民館利用者の固定化が顕著に表れており、公民館の活用方法や魅力を多くの方に理解していただけるように情報発信を行う必要がある。	公民館報については、おおよそ計画通りに実施できたが、ホームページの更新が減少したため、来年度は更新回数の増加に努めたい。また、地域行事にはより一層取材をして掲載したい。	成人及び高齢者対象事業では参加者の固定化、高齢化が進んでいたため情報発信が大切になってくる。	主催事業全般として、アンケートによる受講者の満足度は高いが、受講者のマンネリ化や減少傾向がみられ、講座内容や取り組みの改善が必要。平素より、今日の社会情勢をふまえて公民館利用者や受講者との会話にアンテナを張り、求められる公民館事業の企画が急務である。また、学校のコミュニティスクール導入や公民館事業の多様化により、地域人材による活動支援が重要であり、光岡っ子お助け隊（人材バンク事業）などの登録数拡大が急務であり、主催事業受講者はもちろん、地域の人材発掘・育成に重点を置いた取り組みを行いたい。	【職員対応】公民館利用者や地域住民に寄り添い、快適に公民館を利用していくだけるようサービスの向上に努めた。 【運営方針】地域住民が中心となり公民館活動を展開できた。人材を上手く活用し計画通りに事業を実施できた。 【広報活動】公民館だよりやホームページのブログを通して公民館活動の発信や事業の告知に努めた。地域行事など地域の情報については掲載が少なかった。
三花	三花地区は高齢者対策としての「すずめの学校」事業をはじめ各種の活動を通じ、住民相互の支え合いや生きがいづくり・人づくりに積極的に取り組んでいる。そこで、移転5年目となる現公民館を拠点として、自治公民館や各種団体と連携し、住民の理解を得て、公民館役割や機能を最大限に発揮して、三花地区が「夢を持ち人と地域が元気なまち」となるように努めてまいります。	昨年度は「みはなふるさとまつり」が盛大に開催され、多くの方々にご参加いただいた。また、主催事業は計画通りに遂行され、円滑な運営が実現した。一方で、自主学習教室の教室数は減少傾向にあるものの、新規受講生の申し込みがある講座も見られ、全体の利用数は増加している。今後も、より多くの方に学びの場を提供できるよう、工夫を重ねていく必要がある。	公民館報を発行し、見やすいデザインと魅力ある活動掲載を実現。さらに、ホームページを活用した広報活動を展開し、地域住民とのつながりを強化した。また、大分県公民館連合会表彰において、公立公民館の部で優秀賞を受賞した。今後も、地域との連携を深めながら、より充実した情報発信を目指していく。	インフルエンザ流行の影響で子ども園との家庭教育講演会は実施できなかったが、それ以外の事業は計画通り遂行した。また、学校協働事業では館長による防災学習を実施し、子どもたちが作成した防災マップを公民館へ掲示するなど、防災意識の向上につながった。	昨年度は、ほぼすべての活動を計画通り開催することができ、地域の活性化に貢献した。しかし、コロナ禍を経た影響で、住民同士のつながりが希薄になった側面も見られる。そのため、公民館が地域の交流拠点としての役割を十分に果たせるよう、今後も活動を継続していくことが重要である。住民が気軽に集まり、交流を深める場を提供することで、地域のつながりを再構築し、さらなる発展を目指していきたい。	【職員対応】住民が気軽に利用できる雰囲気づくりに努めている。 【運営方針】実施方針に基づき、目標・目的を達成するために各種事業が取組んでいる。今後も、事業を見直し・改善を行なながら、目標を達成できるよう取り組むことを希望する。 【広報活動】公民館だよりやチラシは見やすい紙面になったように思える。今後も分かりやすい広報で、情報発信に努めほしい。
日隈	日隈校区の人々に対して教育・文化・健康に関する各種事業を提供するとともに、地域コミュニティの核として、「地域はひとつ・みんなでつくる日隈校区」をめざし、防災対策・人権意識の向上等の事業を推進する。	令和6年度は主催事業の実施数は減ったが、参加人数としては増加している。地域の方のニーズに応えた事業を行っていきたい。選挙がなかったので貸館等の人数は減っているが、今後も使いやすい公民館として周知していく。	令和6年度からA3用紙で発行していた公民館だよりをA4サイズに変更し、回数も7回発行していたものを11回発行することとした。紙面は出来るだけ新しい内容で、読みやすくなるように心がけた。ホームページをもう少し活用し、地域の話題などを取り上げていきたい。	令和6年度にスマホ講座を廃止した。その代わりに公民館ではいつでもスマホなどの困りごとに対応する旨を公民館だよりにおいて周知した。地域の方からは熱心に質問してくる方が増えた。もう少し広い範囲や多くの方に周知する必要があり、工夫が必要である。	日隈地区的様々な団体と良好な関係を築いていくためにも、普段より会話を大切にしながら公民館活動を行っている。学校や地域のイベントが活発となってきたことから、より多くの方が参加していくためにも広報活動に力を入れる必要がある。今後も利用者のニーズを聞き、幅広い世代の方が来館しやすい公民館を目指していきたい。	【職員対応】今後も適切な対応をお願いしたい 【運営方針】事業等を積極的に行い有難く思う今後も協力したい 【広報活動】広報は地域の情報も掲載し充実した内容を目指してほしい

令和6年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
若宮	日田市教育基本理念『未来を切り拓き、ふるさとを愛するひとづくり』を運営基本方針の柱とし、日田市教育行政実施方針で示す「市民の豊かな学びを支える社会教育の充実」を図るために、より「地域に密着し地区民の利用しやすい公民館」づくりに努め、気軽に立ち寄り利用できる公民館運営を目指す。 公民館活動の基本である「つどう」「まなぶ」「むすぶ」を念頭に事業を推進し、地域の拠点として特色ある公民館活動を展開していく。	主催事業、自主学習教室、貸館とともに、前年と同程度の水準であった。地域住民の減少・高齢化により、利用者数の減少が心配であるが、継続して利用してもらえるよう努めていきたい。 貸館利用者数は、選挙の実施回数(R5年度:3回、R6年度:1回)により減少となった。	主催事業の公開講座の参加人数が少なかつたので、公民館だよりや放送での募集に力を入れたい。公民館だよりに地域の情報を増やしていきたい。ホームページは、R4年度から更新を増やしている。特に「スクラム教室」では、開催中にリアルタイムに更新することで保護者の方も様子を確認することができ、多くの閲覧があった。	事業の実施については、計画通り進めることができたが、講師の都合により「防災セミナー」の開催が中止となつたことが残念であった。	公民館事業も貸館も、R5年度からはコロナの影響がなくなり、R6年度も引き続きコロナの影響なく運営することができた。この事により、コロナの影響はなくなったと判断できる。今後は、地区住民の高齢化により利用者の減少が心配されるので、多くの人に利用してもらえるような公民館運営に努めるようにしていきたい。	【職員対応】 多忙な中で、利用者への対応はよくできていると思う。 【運営方針】 コロナ禍5年目、ほぼコロナ前の活動に戻り、地区的実情に応じた運営ができている。 【広報活動】 その時々に応じた公民館だよりの発行がされている。ホームページの更新は、よく頑張っていただいている。
高瀬	新型コロナウイルス感染症に対応し、日常的に地域住民が「つどう・まなぶ・むすぶ」拠点施設としての公民館活動のあり方を、模索し、地域住民が知恵を出し合って一人ひとりができる事を少しずつ行うことにより、みんなが繋がる「心豊かで活力あるまち高瀬」をめざしていきます。	公民館利用についてのコロナウイルス感染予防対策が緩和されたため、利用者数が増えた。	各事業を中心に、公民館だよりを月1回のペースで発行することを目標に取り組み、A3サイズ3回の発行を実現できたため、今年度の目的は達成できた。班回覧では、活動の様子が伝わりやすいようカラー印刷を心がけ、地域住民への情報提供と关心の向上に努めた。	当初予定していたプログラミング教室は募集を行ったが応募者がなく、今後は内容や対象の見直しが必要と考えている。一方、その他の主催事業はいずれも好評で、参加者の満足度も高く、地域の交流促進に寄与した。	コロナ以前の状態に戻り、すべての事業を予定通り開催することができた。対面での交流や参加者同士のつながりも回復し、地域活動の活性化につながった。	【職員対応】 利用しやすい公民館運営がなされており、地域住民にとって身近で親しみやすい施設となっている。 【運営方針】 地域活性化スローガンが地域の実態にしっかりと定着しているため、今後もそのスローガンに基づいた事業展開を継続していくことが望まれる。 【広報活動】地域の情報を丁寧に発信してきた。今後もこれまで通り継続してほしいものである。
朝日	大きく変化する社会情勢の中で地区の住民が求めていることが何かを把握し、地域の方が求めている社会教育事業を展開する。中心に子どもをおき、地域がつながりをもつて「人が育ち・人がつながり」明るく元気な地区を作るために公民館事業を企画・展開する。	ふるさとまつりやあさひウォーキング大会などのイベントが実施できたおかげで、主催事業参加者がほぼ倍増した。ただし、通年型事業については、参加者が戻っていない印象で、内容や案内周知等の工夫が必要	班回覧と全戸配布をすべてカラー印刷にし、視覚的に手に取りやすいようにした。紙面が限られることから、ホームページのブログをほぼ毎日更新するようにし、事業報告だけでなく、公民館の日常や、地域の出来事などを掲載した。ブログに力を入れ過ぎ、公民館だよりの内容がおろそかになっていた部分がある。しかしながら、まだ公民館だよりの購読者が多く、今後も情報発信基地として、ブログと公民館だよりを併用しながら、各種お知らせや地域行事等を広報していきたい。	コロナウイルスの影響が少なからずあり、比較的の参加者が減少傾向にはあったが、ほぼ計画通りの事業を実施することができた。特に、ふるさとまつりやあさひウォーキング大会が実施でき、地域を巻き込みながら、地域の活性化につながる事業を展開することができた。今後もそれを維持しつつ、通年型事業の参加者数を増やすための工夫が必要である。	コロナウイルスによる制限が緩和され、以前のような活動ができるようになり、ほぼ計画通り実施することができた。特に、ふるさとまつりやあさひウォーキング大会については、地域団体とも連携ができ、多くの人に参加していただいた。少しずつ、大型のイベントができるようになり、次年度以降も続けていきたい。ただし高齢者学習など、通年事業はなかなか人が集まらず、出足の鈍さを感じた。 地域や小学校との連携事業については、協議もでき、実施することができた。各町での支援事業については、事前協議もでき、一定の成果をあげることができた。学校支援事業については、館長がコーディネーターの役割を担つたことで、十分な支援体制ができ、実施することができた。 今後も、地域や学校等と密に連携をしながら、活力ある朝日に戻していきたい。「地域の寄り合い所」として、講座の開催のない時にでも立ち寄ってくれる公民館を目指し、継続して気軽に公民館を訪れる方を増やしていきたい。 ちょっと寄ってみたくなる開かれた公民館となるよう、より一層の努力を心がける。	【職位対応】 良く出来ている。 【運営方針】 誠意をもって取り組んでいることがみうけられる。 【広報活動】 写真が多く、レイアウト等を工夫しており、見やすい。ホームページの更新頻度も上って良い。

令和6年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
西有田	公民館は、地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業に取り組み、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として運営を行う近年、少子高齢化、地域コミュニティの希薄化、防災等の安全に対する意識の高まりなど、社会変化が著しい中、地域で公民館が果たすべき役割が重要くなっている。当公民館は、地域住民に親しまれる施設として、皆様に気軽に利用され、つどいの場、地域相互の学び合いの場、そしてまちづくりの拠点としての役割を果たすよう努める。	貸館での利用者は減少傾向であるが、主催事業の利用者は増加している。今後もより公民館を利用してもらえるよう努めていく。	広報誌では地域情報や公民館活動について発信できたが、HPの更新回数が大幅に減ってしまった。	各講座の受講者の高齢化が進んでおり、移動方法、時間帯など具体的な課題がある。様々なニーズに応えるため事業内容をアップデートし新規利用者や若年層が参加したくなるような講座づくりをしていきたい。	講座受講者には生涯学習の大切さや、健康増進などを実感していただける事業展開ができるのではないかと思う。公民館が地域の中核となり地域活性やまちづくりに寄与できるよう公民館は何をすべきか具現化することが今後の課題である。	【職員対応】 地域に愛される公民館を目指し、誰もが気軽に寄れるようなあいさつ・心掛けをしている。 【運営方針】 公民館運営においては、常任・運営委員会の意見を尊重し、実績との照合せ等を行いつつ臨機応変に対応している。 【広報活動】 公民館の事業報告、講座の募集、地域情報を織り交ぜて発信を行っている。
東有田	* 基本理念…「思いやりの 美しい心を育む人づくり 地域づくり」 * 運営方針…日田市教育行政実施方針に重点施策に加え、著しい社会環境の変化に伴う課題や自然災害に対して地域住民が安全で安心して暮らせるための学習活動に取り組みます。また地域の活性化を目指した地域づくりにも積極的に取り組みます。	令和6年度はありた陸上教室(西有田公民館合同事業)が参加児童の減少により休止したため、主催事業回数が大幅に減り、ふるさとまつりの実施年ではないため、延べ利用者数の減少となった。	公民館だよりは計画に沿って発行することができた。ホームページの更新は目標には届かなかった。月により更新回数にムラがあり、毎月コンスタントな更新を心がけたい。	各事業を概ね実施できたが、青少年学習事業での参加者確保に苦戦した。ムクの樹体験クラブの参加児童減少に伴い西有田公民館と合同でARITA Challenge CLUBを実施したが、東有田地区の児童の参加は増えなかつた。低学年を対象とした東有田っ子わくわくクラブではある程度の参加者が見込めたため次年度以降の参加者増に期待したい。その他の事業については受講者の固定化が長く課題であるが、解消には至っていない。	上記各項目でも記述の通り、令和6年度は概ね通常通り事業を実施することができた。青少年学習事業では東有田地区在住の児童減少はあるものの、事業の参加児童増につながらなかつた。低学年対象事業とあたる水泳教室については一定の参加者が見込めた。成人学習事業においては受講者の固定化が課題になっている。現状の実施日では参加出来ない層を見込んだ手法をとるなど工夫をする。高齢者学習事業は老人クラブ連合会や集落支援員の協力もあり、総じて参加者が多い。ひがしされた塾では地域の資源を活かした事業展開ができるおり、今後地域活性化に活かせるような展開を考えたい。減少する自主学習教室について、令和6年度では体験会を経て2教室の新規立ち上げができた。令和6年度も体験会を開催して2教室程度の新規教室を立ち上げたい。受講者、参加者の減少や固定化は周知方法にも課題があると思われるで改善をする。基本的にすべての事業の見直し・改善・工夫をする必要がある。	【職員対応】 利用者に対し思いやり、気配りができる、公民館利用者の対応も良好で好感度を感じる。 【運営方針】 幅広い世代間交流が重要であり、しっかりと取り組みができる。 【広報活動】 各行事に対する情報発信が伝わっている。
小野	生涯学習の充実と地域及び各種団体との連携を図り、地域住民相互のふれあいを深めながら健康で明るい生活の実現と豊かなまちづくりを目指します	令和6年度は10月に衆議院選挙が行われた。令和5年度には3度の選挙が行われたため、利用者人数の減少にも影響はあったと思うが、スケジュール調整が出来ずに主催事業の開催回数も前年度より数回少なかった点は反省している。自主学習教室については令和6年度に新規2教室が増えており、利用回数と参加者数ともに増加した。	令和5年度に比べると、来館者用チラシの作成もホームページの更新回数も減少してしまった。HPの更新については、館報のスムーズな作製にも繋がるため日を決めて取り組めるように気を付けたい。	当初予定開催数を達成できなかつた事業があり、反省している。館報告知にプラスして声掛けを行うことで来館者が増えるので、確実に声掛けを行っていきたい。また、来館者増に繋がるロビー展の開催も1度しか出来なかつたため、次年度には開催できると良い。	令和6年度は、令和5年度に比べて主催事業の開催回数と利用者数が減少しているところについて反省している。スケジュール管理の甘さから、開催予定回数に達していない事業もあったので良くなかつた。自主学習教室の新規開講が2教室あり、回数は25回程度、参加者数も150人程度増加している。また、貸館については700名程度の大幅な減少があるが、これは令和5年度の特異事項として選挙が3回、災害ボランティアセンターの開設、被災による小野小学校3日間の開校があつたためである。小野小学校育友会、戸山中学校育友会との連携で人権講演会や防災講座などを共催で行なうことが出来ており、このまま連携を深めていくといふと思われる。女性セミナーの講座の呼びかけを各育友会は母親部に行ってみることも出来るのではないか。小野小学校については「小規模特認校」についての申請を本年度も行うのかどうか、地域を巻き込んで話し合いを進めていく必要があると思われる。また並行して学童保育の設置について、当事者である保護者を巻き込んで話し合いを進めて行くことが必要である。今後も小野公民館の主催事業のなかで様々な意見交換の場づくりに努めていきたい。また週一通いの場が4町内すべてに出来たため、参加者数の減少に繋がらないよう開催日程の設定に気を付けながら事業を行なった。元気な方が増えることは遠からず公民館の事業参加者増にも繋がってくるので、今後も連携できる所を探しながら、進めていきたい。	【職員対応】 何時も明るい応対でみんなに親しまれ、都度来館を促す用意が出来ている。 【運営方針】 公民館の活動理念に基づき新しいアイデア、積極的な行動力で明るく豊かなまちづくりを目指している。 【広報活動】 地域の行事、情報が大きな文字で、写真、イラストが入り、各地区に足を運んで情報収集に努めている事が良くわかる。

令和6年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
大鶴	日田市大鶴公民館は、地域に密着し住民に開かれ、多くの住民が利用しやすい公民館を目指して、各種事業の充実を推進し住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に努める。 公民館は地域住民にとって最も身近な学習施設であるだけではなく、地域課題解決の場とともに地域の絆を強め、人づくり・地域づくりの拠点としての役割を果たしていく。	令和6年度はほぼ全ての主催事業を実施することができたので、事業回数、参加者数は前年度より伸びた。しかし、自主学習教室が3つ無くなつたこともあり、回数、人数とも減っている。今後は自主学習教室の新規教室の開講や既存の教室についても参加者が増えるよう広報活動等に力を入れていく必要がある。	カラー印刷なので写真を多く取り入れて、できるだけ活動の雰囲気が分かるように工夫して広報を作成している。もう少し地域の話題などを入れて、興味を持ってもらえるようにしていく。 ホームページについても、主催事業の報告が多いので、今後は地域の話題を取り入れていく努力する。	ほぼ予定通りに事業を実施することができた。ただし、参加者が各事業ともに減少傾向にあるので、今後は事業の内容、開催時期、広報等を工夫しながら実施していく必要がある。	各事業ともに地域の諸団体をはじめ、多くの方々の協力もあり、順調に進めていくことができた。しかし、全体的に少子高齢化、人口減少の影響もあり、公民館利用者の数が減っている状況にある。今後は普段公民館を利用していない層も含めて、参加を促すように呼びかけ、また、既存の事業の見直し、ニーズを掘り起こし、さらに魅力ある事業を展開する必要がある。	【職員対応】公民館の利用者だけではなく、振興センターの利用者にも対応している。 【運営方針】地域住民が公民館を地域の拠点として、学習したり、地域課題の解決の場として今後も役割を果たしてほしい。 【広報活動】広報は地域住民も楽しみにしているので、今後も読みやすく、地域の話題などを盛り込んだ内容でお願いしたい。
夜明	日田市教育行政基本方針に基づき、子どもから高齢者までの多様な学習要求に対応した魅力ある学習機会の提供と、地区住民の学習意欲を促進します。また、夜明は小規模ですが、ふるさとを愛する心と元気に満ちた地区です。そういうた夜明の活動を活かし、家庭・学校・地域が一体となって、今以上に誇れる「ふるさと夜明」を住民自らの手で作り上げられる様な取り組みを、地域の社会教育関係団体等と連携・協力し推進します。	令和5年度から令和6年度対比で利用者数が減少しているが、その多くは貸館利用によるものである。令和5年度は日田彦山線BRTの開業によるイベント等が数多く開催され、また投票所利用も多かったためであると考える。	公民館だより等の紙媒体は計画以上に発行できたが、ホームページの更新については改めて反省している。夜明の出来事を積極的に載せ、より多くの人に届く情報を心がけたい。	新たに立ち上げた事業を含め、ほぼ予定どおりの事業を開催することが出来た。固定化している事業が多いので、事業内容の工夫と時代のニーズに合った更なる新規事業にも積極的に取り組む必要がある。 主催事業と同様に地域団体との連携には更に力を入れ、住民により多くの学習機会や情報を提供することを心がけた。	夜明地区は中山間地域であり高齢化率も高く、また公共交通アクセスも限定的であるため不便な地区もあり利用者が限定的になりつつある。スクールバスの利用を積極的に取り入れ、広く利用できる施策を中長期的な検討を心がけながら事業を行っている。 児童から高齢者まで事業展開をしているが、利用していない人、世代へのアプローチが重要である。今後も地区住民の方のニーズを把握し、積極的に参加したい事業展開に心掛ける。	【職員対応】敷地内外の整備や花植、草刈等 地域住民と連携し、美化に努力している。 また公民館利用者の応対や、困り事等にも丁寧に対応している。 【運営方針】事業内容も充実を目指しており、状況をしながら実行することができた。 次年度も、地域の活性化にむけての活動を期待する。 【広報活動】・毎月1日に広報を発行し、地域の情報の共有化の一助になっている。 ・公式ホームページの更新をタイムリーに実施することが必要。 ・更に地域の情報源として紙面の充実をお願いしたい。
五和	五和地区住民の生活に即した教育や学術・文化に関する事業を開催、または促進し、社会福祉の増進に寄与する。 青少年の健全育成、成人高齢者の生涯学習、人権啓発、家庭教育の充実を図り、五和地区全体の地域活性化に向け、各種事業を推進していく。	新規に主催事業を増やしたものもあり、回数、人数ともに増加した。また五和ふるさと祭りも開催されたことも増加の要因であると思われる。貸館は新たに借りられる団体も増え回数は増加したもの、令和5年度に選挙が3回あったこともあり、延べ人数は減少した。	五和だよりは毎月発行することができ、主催事業の他にも地域情報等を掲載することができた。ホームページの更新は回数が増加したものの、事業開催後すぐに更新できないことがあった。	以前行っていた青少年事業のチャレンジ寺子屋の形態を変更したこと、参加人数が増加した。また、学校支援事業として、芋苗植えから収穫、またエプロン作成支援、調理実習支援など小中学校との連携も取れている。しかし、どの成人事業の参加者も減少傾向にある。また公民館まで来れない方々のために、出前講座などを開催しているが、決まった町内しかできていないため、これからも各町内と協議し、必要な支援を行っていきたい。	五和チャレンジ教室を通年化することで、青少年に対する体験事業を開催することができ、成長を見守ることができた。またチャレンジ寺子屋も形態を変えたことで、たくさんの児童が参加し、保護者の方にもたいへん好評だった。公民館に足を運んでもらうことで次年度以降の青少年事業への参加に繋がる取り組みだったと思う。また放課後児童クラブとも連携を図り、良い事業になった。また、約6年ぶりにふるさと祭りが開催されたことも五和地区にとって大きな成果となった。その他にも、石井小学校や三隈中学校との連携を図り、エプロン作成支援、さつま芋植え、調理実習支援など地域と学校が協働する仕組化ができたことは大きな成果となったと思う。しかし、成人事業と高齢者事業の目的があいまいな事業もあり、次年度は合同で取り組む事業に変更した。また、町内人権学習会や地域出前講座など、目標を達成できていない事業もあるため、今後も地域の声を聞きながらニーズに応えられるよう取り組んでいきたい。	【職員対応】問題なく運営できている。今後も明るい対応、環境整備をこころがけ、足を運びたくなる公民館づくりを行うこと。また引き続き利用者に対し、気軽に利用しやすい職員対応に務めて下さい。 【運営方針】約6年ぶりとなるふるさと祭りも実施され、地域の活性化が行われている。引き続き地域コミュニティの拠点に相応しい取り組みを期待します。 【広報活動】地域の情報も交えながら、広報の発行やHPの更新を行ってもらいたい。

令和6年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
前津江	幼稚から高齢者まで地域に根差した生涯学習の拠点として、教育・学術・文化に関する各種事業を提供すると共に、住民自らが地域の課題を考え解決するための学習の拠点とします。	年間利用者数は増加しているが、主催事業の人数について(共催事業:みちくさとラボの参加者数を除いた人数)は減少している。事業未実施が多かったことが原因と思われる。	町内放送で地域住民に告知(あいさつ運動やウォーキング大会)	概ね当初計画に沿った事業が行えたが、未実施事業もあったため事業費の使途にも影響があった。	主催事業の受講者数については、令和6年度に共催事業扱いで放課後子ども教室(活動主体は自主グループのみちくさとラボ)を実施したため、共催事業の参加者数が大幅増加をしている分、共催事業以外の主催事業については受講者数がかなり減っている。地域事情に合わせた事業展開が必要である。 女性セミナーや高齢者学級、めだかの楽公など、アウトリーチ型の事業ができているし、当該事業には受講者も多いのでこれからも地域に寄り添った事業を行っていきたい。	【職員対応】 主事の長期病欠のため、利用者が不便を感じた 【運営方針】 【広報活動】
中津江	新型コロナウイルス感染症の位置付けが『5類』に移行され、世の中の行動制限がほぼなくなりました。公民館においても、活動制限なく事業運営は計画通り実施することができるようになってきました。中津江村では高齢化・人口減少は、今後ますます進んでいきますが、そのような中で重要な地域課題である、住民一人ひとりが生きがいを持って「質」の高い生活が送れるよう取り組んでいくことが公民館の重要な役割であります。○地域の課題解決に向けた事業の実施に取り組みます 1 住民一人ひとりが日々健やかな生活が送れるよう、健康寿命を延ばせるような事業に取り組みます。2 さまざまな視点での教室や研修を開催し、住民の「質」の向上を支援します。3 地域の歴史や伝統・文化について学習し、後世に伝えていくような事業に取り組みます。4 コミュニティスクール(CS)の活動をサポートしていきます。	主催(共催)事業では昨年度よりわずかに利用者が増えたが、自主学習教室と貸館は大きく目減りしている。広報で紹介するなど、貸館についての周知や、自主学習教室の活動支援を増やしていくことが課題。	地域でのおおきなトピックは他地域団体の広報と重複しても、PRとして必ず掲載した。また、事業が終わるごとに報告として実施時の様子を掲載し、公民館活動の周知に努めた。ホームページの更新回数を増やしていくことが課題。	特に課題に感じるのは高齢者学習である。70代まではほとんどが働きに出ている現状、80・90代が高齢者学習の対象となり、公民館までの出足も芳しくない。他団体と連携し出張講座などの回数を増やしながら、デマンドタクシーなどを活用しつつ啓発していく。	地域の諸問題(少子高齢化・人口減少)はあるが、地域住民は状況に悲観的にはなっておらず、「この場所で豊かに暮らしていくこと」を実感できるような地域活動が根付いている。 その中にあって公民館の事業が、どのような役割、機能を地域の中で果たしていくかを考え、地域団体と協働してさらなる活性化や支援を継続していくような環境を整えていくことが重要である。	【職員対応】 住民への声掛けは公民館運営において重要だと考えます。館内整備も出来ているので、今後も現状を維持しつつ継続的な利用者対応の質を期待します 【運営方針】 ゆるやかに人口減少はありますが、そのなかで公民館がどのように役立っていくか、基本と本質を捉えた事業展開に期待します 【広報活動】 「振興局だより」や「むらづくり役場だより」との兼ね合いを意識しながら、事業報告の掲載も出来てきました。また、村内放送の利用も効果的だと思います。今後も充実した紙面を期待します
上津江	日田市教育行政実施方針を基に、地域の声を聴き、地域に親しまれる公民館を目指し、各種団体と連携を図り、地域の生活に根差した事業・住民の学習意欲を高める事業・街づくり支援事業を核として幅広い年齢層の方々を対象とした各種事業を開催します。 上津江公民館は地域の皆さんとの声に耳を傾け、地域の声を掘り起こし、それを反映させた事業を進め、地域の活性化に寄与します。	地域の人口減少と高齢化が進む中で、自主学習教室の維持等が難しくなっている。冬期の寒波が例年よりも厳しかったこともあり、教室の休止や延期等も多くなり、利用者数が減りました。	公民館だよりは、計画通り発行することができた。チラシも事業の状況に応じて発行することができた。ホームページは更新回数を減らしたが、ネットの活用において住民に効果的に届けることのできる広報活動を摸索していきたい。	冬期の寒波による影響で延期や中止となった事業もあり、やや数を減らしたが、概ね予定どおりの事業を行なうことができた。利用者や参加者の意見を聞きながら実施することができた。他団体と連携、協力しながら実施する事業が増えているので、調整しながらより良い主催事業を行っていきたい。	各事業とも、運営委員会の方々や連携団体と協力して実施することができたのは、よい関係が築かれていた結果であるといえよう。 また、各自治会の総会に出て公民館運営の説明をしたり、様々な場面で声を聴いたりしたことによって、地区住民の声を事業に反映させることができた。 上津江地区は高齢化率が最も高く、人口も合併後20年で半分となっている。行政や様々な団体が地域活性化のための活動を行っているが、住民一人ひとりにかかる負担も大きくなっていることから、公民館も事業を行っていくうえで、より関連団体との連携を図ることが重要となっている。	【職員対応】利用者に対し、館長・主事ともに誠実に接することができている。 【運営方針】「つどう」「まなぶ」「むすぶ」を基本に努力している 【広報活動】見やすさ、わかりやすさupでさらなる充実が期待できる

令和6年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
大山	「ふるさとを愛し未来を切り拓くひとづくり」を基本理念に、地域住民の生涯学習、社会教育活動を推進する。地域の課題を地域住民と考え、地域の各グループ、各種行政機関、学校、民間団体等と連携しながら課題解決にむけた学習機会を提供とともに、住民自ら地域課題を解決する学習活動をおこない、人材育成、まちづくり支援をすすめる。		毎月1日発行の広報ひたにあわせて適切に募集チラシ、告知チラシを発行できた。	大山スマイルマルシェ、大山すみいい会、大山振興局、大山文化センター、大山農研など行政機関や地域団体と連携し事業をおこなった。大山小中学校育友会と大山すみいい会が開催する家庭教育講演会やもちフェスの支援をおこなった。	全ての事業においてほぼ計画通りに実施することができた。視察研修が悪天候により延期となったが、年度内に実施することができた。みんなの料理教室など新規会員が入会する講座もあったが、女性セミナー、いきいき大学などは新規会員が入会せず、有意義な講演を実施しても参加者が少ない。特にいきいき大学の視察研修は参加人数が減少しているので、新規会員の勧誘ならびに他事業との合同研修など新しい形での取り組みが必要である。	【職員対応】公民館利用者や来館者に対し、気持ちのよい場所となるため、館内外の清掃やあいさつ等に務めた。 【運営方針】各種行政機関、各種団体と連携し事業を行えた。 【広報活動】公民館事業や地域の行事、他団体の活動など、わかりやすい記事の掲載に努めた。
天瀬	日田市公民館運営事業団の地区公民館像「地域に密着し、地区民の利用しやすい公民館」に基づき、集い・学び・夢が実感できる、時代に合った公民館づくりに取り組む。 引き続き、「元気で魅力あふれる」公民館づくりを基本方針に掲げ、知己の人が共に支えあい「誰もがちょっと寄ってみたくなる・魅力あふれる」地域に根差し、多くの住民の方に利用いただける公民館づくりに邁進する。	主催事業については前年度とほぼ同数だが、自主学習教室と貸館については回数・利用者数ともに減少となつた。今後は新規の利用者の発掘に努めたい。	前年度に比べ地域行事等も増え、掲載内容も充実してきているが、HPの更新がややおろそかになっていた。	主催事業も前年度とほぼ同じ回数で開催できたが、コロナ以前と比較するとまだ完全には回復はしていないと感じている。	利用者にも活気が戻りつつあるが、全体的な利用者数はピーク時の約半数で、かつ自主学習教室と貸館に頼るところが大きく、主催事業は全体的に戻ってきていないのは実感している。講座の内容等を一部変えてみるなど新規受講者の開拓も様々な手を打ってはいるが、中々結びつかず今後も更なる対策を打っていきたい。	【職員対応】来館者には丁寧な対応をしている。利用者が気持ちよく利用出来るよう、より一層の丁寧な接遇を求める。 【運営方針】運営方針に対して、地域団体等と連携しながら取り組んでいる。 【広報活動】写真とイラストを使った紙面づくりに工夫が見られる。さらに来館者が増えるよう、より一層積極的な情報発信を求める。